

# 空気がうまい家<sup>®</sup>を提案

木造住宅を中心に、「空気がうまい家～ゆがふ家<sup>や</sup>～」の建築やリフォームを行うラムハウジング(北谷町)の川上優社長と、健康自然建材を提供するカイケンコーポレーション営業企画室(福岡県)の和泉聡志室長が、木造の健康住宅について語った。



木の香りに包まれ表情も和らぐ川上社長(左)と和泉室長

川上 沖縄でも木造住宅への関心が高まっていますが、使っている建材のことは知らない方が多いように感じます。ラ

ムハウジングでは音響熟成<sup>®</sup>木材や幻の漆喰<sup>®</sup>を使った「本物の健康住宅」を提案しています。

和泉 カイケンコーポレーションでは健康住宅の実現を目指し、独自に開発した健康自然建材を取り扱っています。例

えば、音響熟成<sup>®</sup>木材は南九州産の杉にクラシック音楽を聞かせ、常温でじっくり自然乾燥させます。木が持つ油分や工

キスを残すことで、防菌や防カビ作用を発揮するんです。

川上 当事務所に同建材を使用し、その良さを体感しました。澄んだ香りがして、まさに「空気がうまい家<sup>®</sup>」。日が経つほど肌になじむ感じがします。

和泉 幻の漆喰<sup>®</sup>は、有明海の赤貝など自然素材にこだわった天然の「空気清浄器」。竹炭入りの清活<sup>せいかつ</sup>畳も開発。トータル

でそろえることで、住むほどに心地良い健康住宅になります。

川上 住んだ方が喜んでくれ、体調が良くなったという声が届く。本当の自然素材を使い、本当の健康住宅を沖縄で提供し続けていきます。

# 本物の「健康住宅」届けたい



防菌・防カビ作用があるという音響熟成<sup>®</sup>木材を使った家の骨組み